

# いけてないリニアのお話!?



最近、このようにわが社の「リニア事業」に対する懐疑的な投稿を多く目にするようになりました。一社員としては、非常に危惧するところですか？

当初この途方もない巨大事業を、政府の介入を嫌い「自己資金」でぶち上げたJR東海。今度はその舌の根も乾かないうちに「アホノミクス」に政治利用（目玉）され、真逆な公的資金の投入とは？いやはや・・・。

今更ながら国民の理解など得られるはずもありません。

気がかりは、批判的投稿もさることながら、採算や環境破壊を度外視

したうえ、住民を軽じた説明会など、JR東海の理不尽な姿勢が招いた行政訴訟（738人の大原告団）などからは、リニアに対する批判の目は、燎原の火の如く広がっているように映るのは私だけだろうか？今からでも遅くはありません。リニアは再考すべきです。

## ところで何も決まってないの？残土処理？

投稿は、東京ドーム50杯分にも相当する膨大な残土を懸念して、学者としての見解を述べています。数年に一度の豪雨ですら、甚大な被害と化す日本列島。治水等を何ら考慮せず（前号で枯渴した棚の入沢）アルプスの土手っ腹を掘削するトンネル工事。杜撰な環境アセスにはじまり、残土処理も「県と調整する」とだけで処分法は、手つかず状態のお粗末さ？

この行き場のない膨大な残土は、どこかに垂れ流しにされるのが、どこか日本の世の常だ。

であるのにJR東海は、今年度中にもトンネル掘削を本格着工するとか？この傲慢さが世論の批判を誘っている。荒ぶる自然災害が怒る前に、ぜったいに再考すべきだリニア事業。